ヲ挿入シ之レニ入憾スル紐ヲ懸合シ引出セシムルノ用途ヲ完全ニ 且又本案ハ挿通スル紐ノ端部カ挿通部内ニ入隱シタル際輪狀部で

Pus No 3721

十昭 四 慰挖

第九十二類 裁縫器具

廣島市木挽町四五番地 公出願書 路路和和和和 六六<u>二</u> 日日號

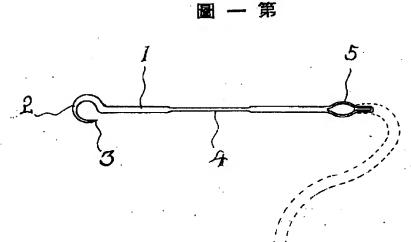
Ħ 下

紐 通 シ 器

孔(5)ヲ設ケ他端ヲ圓形ニ鬱曲シテ輪狀部(2)ヲ設ケ彎曲部ノ先端(9) ヲ尖銳ナラシメ更ニ之カ中央部ニ彈性薄平部①ヲ散ケテ成ルモノ 圓面ノ略解 貫用新案ノ性質、作用及效果ノ要領 第一 圖ハ本案ノ正面圖第二圖ハ同側面圖ナリ 本案ハ金属線(1)ノ一端ニ挿

以テ他端ニ設ケタル圓形彎曲ニ 形成スル輪狀部(v)ヲ 猿叉又ハ「ズ 中央部ニ設ケタル彈性薄平部全ヲシヲ曲直自在ナラシムルヲ以ヲ ムル爲メニ之カ尖銳部ヲ布地ニ懸支シ器ノ後退ヲナカラシメ更ニ 完全滑速ナル挿通ヲ得セシムルト共ニ圓曲先端部で)ヲ尖鋭ナラシ 成スルヲ以テ之カ使用ニ際シテハ第一圖及第二圖點線ニテ示ス如 本案ハ猿叉及「ズロース」等ノ紐通シ器ノ改良ニシテ前記ノ如ク構 最モ良好ナル使用ヲ得セシムルモノナリ ロース」等ノ紐挿設部ニ挿入スルニ 於ラハ輪狀部②ノ 圓曲ニョリ | 端ニ設ケタル挿孔(トロ)ニ「ゴム」管又ハ「ゴム」紐ノ先端ヲ挿止シ

> 他端ヲ圓形ニ彎曲シヲ輸狀部②ヲ設ケ彎曲部ノ先端☞ヲ実鋭ナラ 得セシムル等本案ユヨリ得ル所ノ效果甚大ナル メ更ニ之カ中央部ニ彈性薄平部丕ヲ散ケヲ成ル紐通シ器ノ構造 ∭面ニ示ス如ク金屬線√)ノ一端ニ挿孔(5)ヲ設ケ



局 뀿 踅 圖二第

